

第2回流山市アプリコンテスト



みんな安全避難

流山安心アプリ

amanaimages

amanaimages

amanaimages



amanaimages

amanaimages



災

害

避

難



様々な防災・避難アプリが存在

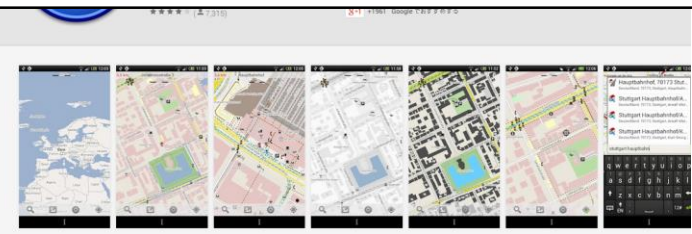


無料
 カテゴリ: ナビゲーション
 更新: 2013年3月11日
 バージョン: 1.0.1
 サイズ: 28.3 MB
 言語: 日本語、英語
 販売元: Libit, Inc.
 © Mapple ON Co., Ltd.
 4+ 評価

OS8、iPhone6・6Plusでの動作につきまして、現在検証中です。
 ご不明点等がございましたら、OSアップデート前にお問い合わせください。
[東京23区版 災害避難マップのサポート](#) [アプリケーション使用許諾契約](#) [...さらに見る](#)

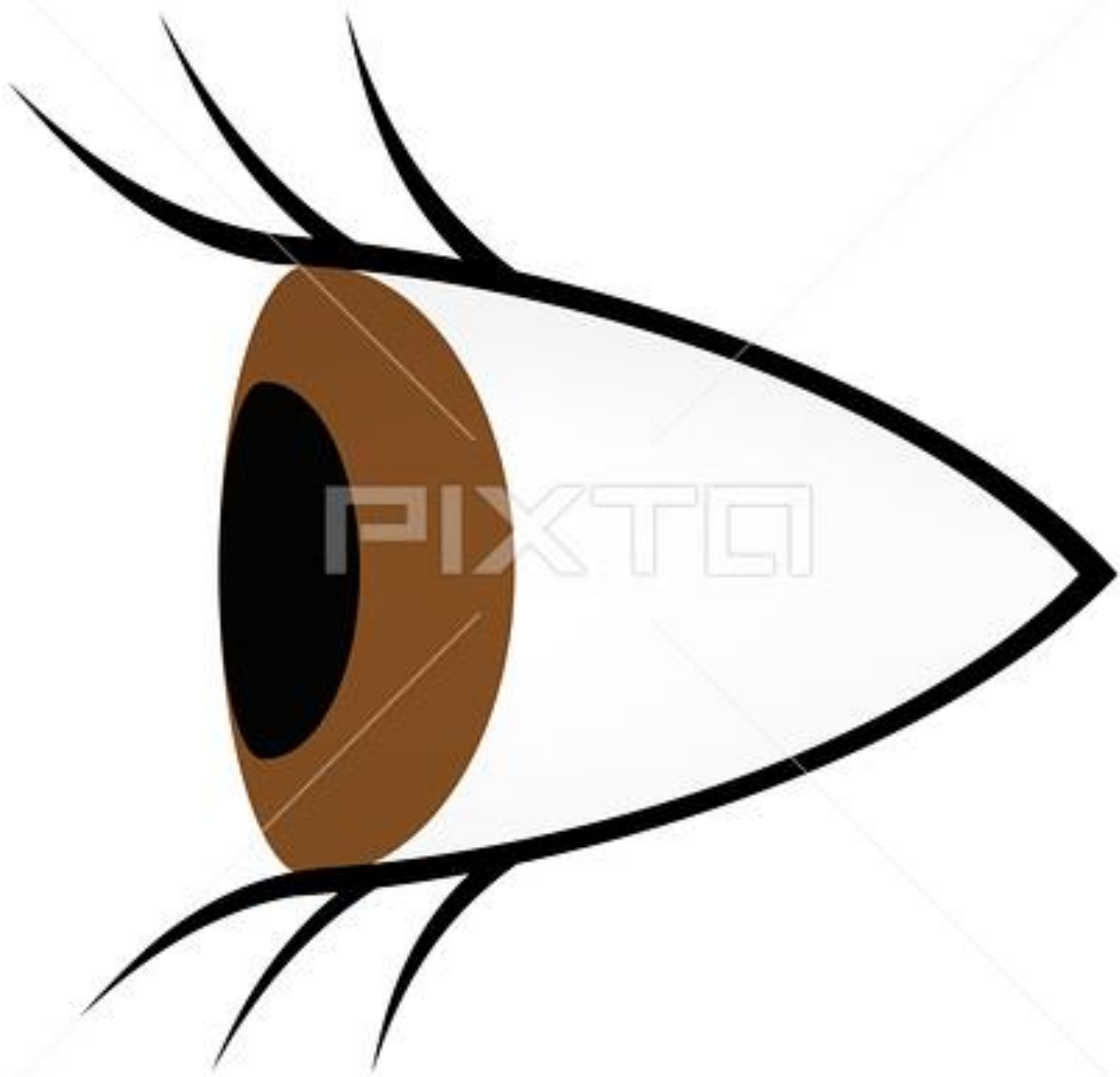
バージョン 1.0.1 の新機能
 本アプリではメール転送による「避難場所共有」機能（※Android版とも共有可）をご利用いただけますので、会社内やご家族でご利用いただくことをおすすめします。
 ※Android版は書籍版と同様に東京23区毎（23個）にアプリがそれぞれ分けています。
[...さらに見る](#)

iPhone スクリーンショット



説明
 MapDroid - offline maps for the whole planet
 With MapDroid, you can explore maps for the whole world and search for addresses and places. You can see and track your current location on a scalable vector map. Other than tiled maps you can rotate your map view in any direction and also change the perspective from a flat 2D map to a 3D perspective view. You can also pick from different map styles without downloading new map data.
 Having the whole world in your pocket, MapDroid saves you money by avoiding data costs, especially when you're abroad and need to roam. Just use a public Wifi hot spot (e.g. at the airport or at your hotel) to pre-download the desired map regions on your device's SD card and you're set.

着
眼
点



行政サービスは

すべての住民に

平等に



ポイント

避難弱者の視点

名称

「避難弱者の視点」を活かして
誰もが使える



みんな安全避難

流山安心アプリ

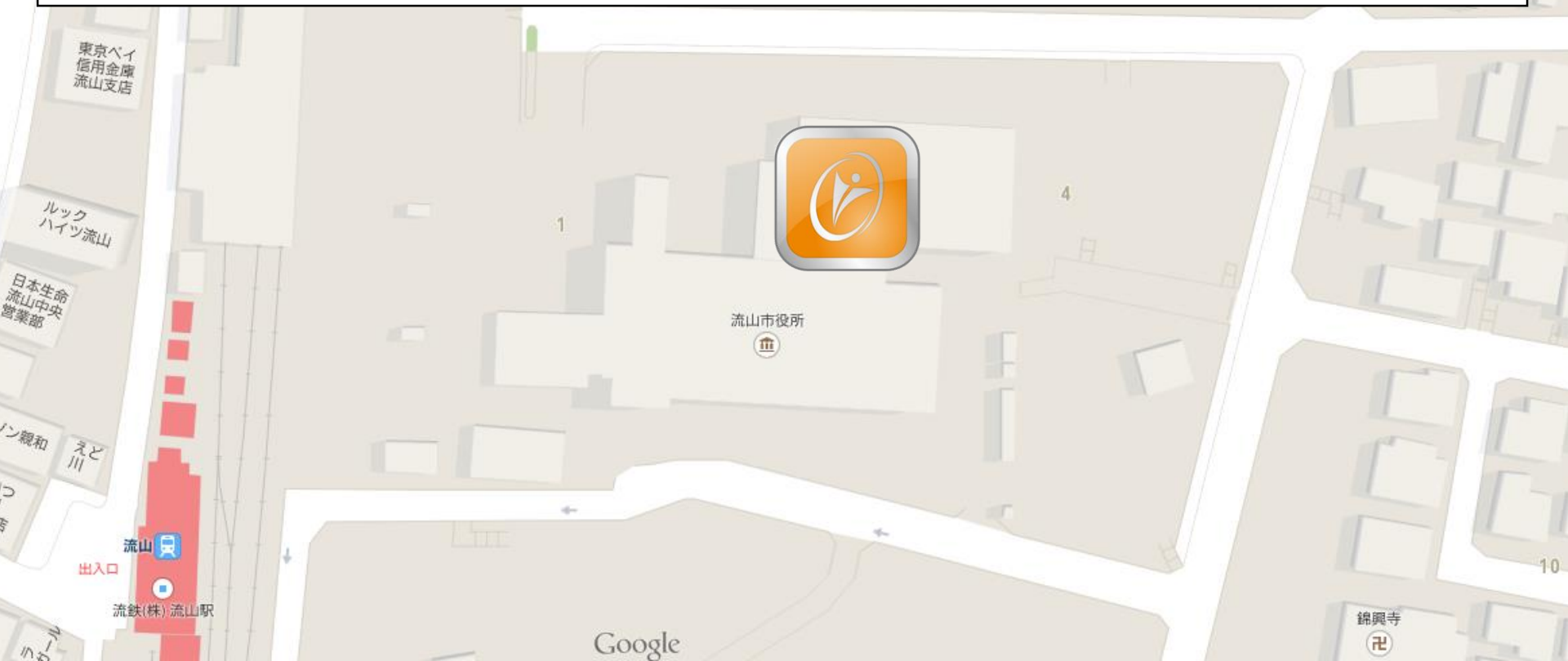
災害時に「自分の状態に合わせて」
安全に避難できる

コンセプト

- ①災害発生時に誰もが、安全かつ迅速に避難できるように
- ②一人一人の状況に応じた避難経路設定によって、安心かつ安全な避難の実現

機能

Google マップ上に避難所 地点をオープンデータより プロット





スマートフォンのGPS 機能
から本人の位置を特定

避難所までの経路

自分の状態

本人の状態に合わせて複数の避難経路をレコメンド
(選択可能)

広い




車いすを使って避難
したい



避難経路を提示、避難場所 まで誘導



画 面



画面は遷移させず、すべて
1画面の中で表現すること
で使いやすさを追求



擴張性

■利用シーン

足を怪我した時やキャリー移動時、ベビーカー使用时などの利用シーンに応じた応用が可能

■利用ニーズ

階段のない移動や坂道のない移動、幅の広い道に限定した移動など様々なニーズに対応可能

■データ拡張

現在は避難場所だけの使用を想定しているが、データの拡張によって病院や駅など生活に必要な場所への移動にも応用可能

まとめ

名称

流山安心アプリ「みんな安全避難」

コンセプト

- ①災害発生時に誰もが安全にかつ迅速な避難ができるように
- ②一人一人の状況に応じた避難経路設定による、安心かつ安全な避難の実現

利用シーン

利用シーン（メイン）：避難が必要な災害時
利用シーン（その他）：足を怪我した時やキャリー移動時、ベビーカー使用時など

機能

- ① Google MAP上に避難所地点をオープンデータよりプロット
- ② 端末のGPS 機能から本人の位置を特定。
- ③ 本人の状態に合わせて複数の避難経路をレコメンド
- ④ 本人の選択後、避難経路を提示し、避難場所まで誘導

ポイント

- ①このアプリは健常者の視点ではなく、避難弱者の視点にたって考えられた災害避難アプリである点
- ②災害避難時だけでなく、データ拡張や利用シーンの応用によって、通常時もモビリティギャップ解消に向けた利用が可能な点